



くりはら時間

7

事務局(連絡先)

NPO法人 Azuma-re

〒987-2216

栗原市築館伊豆二丁目6番1号

市民活動支援センター貸事務室2

☎・FAX 0228-22-1905

携帯090-5597-2732

Email(代表) Kurihara.tn@gmail.com

くりはらツーリズムネットワーク会員紹介!!

栗原市築館中学校2年生の阿部光さん、笠松留衣さんがNPO法人Azuma-re(あづまーれ)代表理事(柴田靖之)の自宅で経営している、「ホテル志ばたや」に11月16日から11月18日の3日間職場体験に来ました。最終日は、くりはらツーリズムネットワーク事務局の職場体験として、取材に同行してもらいました。

今回紹介する方は、高清水地区の荻生田屋 武川 正悦さんです。

武川さんはハウス栽培で野菜を生産している農家です。取材に訪ねた時は、グリーンポール(菜の花)やアイスプラントなど今が旬の野菜が植えられていました。季節野菜も含めると、年間20種類の野菜を栽培しているとのこと。面白い野菜として、食べられる鬼灯(ホオズキ)を生産していたり、他にも高清水地区内の4人の生産者と一緒にプチベール(ミニキャベツ)を作り高清水の名物にしよう!といろいろ頑張っているそうです。武川さんの作る野菜は直接販売となっています。週1回、市役所などで直接販売もしており、常に新鮮な野菜をリーズナブルな価格でお客様に提供しているようです。購入したい方は、下記の問い合わせ先まで連絡をお願いします。



(中学生記者のどんな質問にも丁寧に答えてくれる武川さん)



(武川さんと築館中学校2年生阿部さん・笠松さん)

おぎょうだや

問い合わせ先: 荻生田屋

氏名: 武川 正悦(ぶかわ しょうえつ)

所在地: 栗原市高清水三森15

電話 / FAX: 0228-58-3464

携帯: 090-8259-3602

メール: boo-sanda@ezweb.ne.jp

武川さんのコメント

新鮮な野菜の直接販売をしています。
電話、メールの注文受けたまわります。
又、家庭園芸のアドバイスもしています。
お気軽にご相談下さい!!

旬の野菜や野菜に使う薬について聴くことが出来て、驚きの思いでいっぱいです。

このような取材の体験ができて、とても勉強になりました。野菜がもっと好きになりました。

充実した1日になったと思います。

築館中学校2年 笠松 留衣

自分達が全然知らない野菜の名前や、旬の野菜など今まで知らなかった事を沢山知ることが出来たので、とてもよかったです。今日、教えてもらった事をこれからの生活に生かしていけるようにしたいと思います。そして、なるべく好き嫌いを無くし、食べ物に感謝してこれからも食べていきたいと思っています。

築館中学校2年 阿部 光

第9回 全国グリーン・ツーリズムネットワーク 岐阜・三重大会！！

開催期間：平成22年11月11日（木）～11月13日（土）（参加日程：平成22年11月11日（木）～11月12日（金））

場所：岐阜県大野郡白川村、郡上市八幡町島757

内容：（1日目）岐阜 第2分科会 ○世界遺産に頼りすぎない白川村グリーン・ツーリズムを見つけよう
：（2日目）岐阜県全大会 ○分科会リレーレポート

参加者：小野寺 敬（会長）、千葉 聡（会員：有賀の里たかまつた）

事務局：佐藤 英和（栗原市田園観光課）、千葉 有加（NPO法人 Azuma-re）

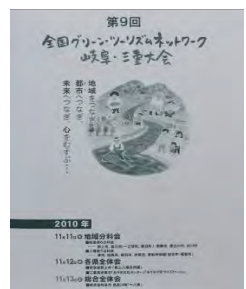
《趣旨》我が国に「グリーン・ツーリズム」の概念が導入されて18年。全国各地で豊かな自然環境や伝統文化、そこで営まれる農林漁業を一体的に地域資源として活用し、そこに住む人々との交流を基礎とした感動的な活動が展開されるようになりました。草の根の活動に支えられたグリーン・ツーリズムの質の向上と、実践者のネットワークづくりをめざす全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会も、9回目となる今回、初めて県境を越え、岐阜県と三重県の広域連携大会として新たなチャレンジに挑みます。今大会のキーワードは「つなぐ」。つながりを大切にしたいグリーン・ツーリズムが全国の農山漁村を元気にする、そんな思いが共有できる大会をめざしています。（全国グリーン・ツーリズムより抜粋）

○11月11日（木）プログラム

第2分科会 世界遺産に頼りすぎない白川村グリーン・ツーリズムを見つけよう

◎コーディネーター/西田 真哉氏（トヨタ白川郷自然学校校長）

- 13:00 道の駅飛騨白山に集合 オリエンテーリング
- 13:15 「白川村の資源」視察（南部から北部へ横断）
- 15:30 グループ討議・発表会（トヨタ白川郷自然学校）
- 17:30 終了
- 18:30 夕食交流会（合掌造り民家園）



第9回全国GT岐阜・三重大会
プログラム表紙



西田 真哉氏（トヨタ白川郷自然学校校長）



グループ討議



白川郷展望台にて

○11月12日（金）プログラム 岐阜県全大会

◎総括者/坂元 英俊氏（財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター事務局長）

◎コーディネーター/川村 悦子氏（やまねこ WORKS 環境教育事務所主宰）

- 9:00 岐阜県全大会会場（郡上市）へ移動
- 9:30 受付開始
- 10:30 開会
- 11:00 分科会リレーレポート（岐阜県内6分科会報告）
- 12:00 昼食（B級グルメ『奥美濃カレー』バイキング）

※午後のプログラムは帰路の為不参加

今年は、岐阜・三重での開催という事もあり、岐阜会場は6分科会、三重会場では5分科会の計11分科会が行われました。私達が参加した、岐阜 第2分科会「世界遺産に頼りすぎない白川村グリーン・ツーリズムを見つけよう」には、うちこGT協会（愛媛県）5名、（財）ふるさと島根定住財団（島根県）1名、あさぎり町GT研究会・湯前町GT研究会・人吉市GT研究会（熊本県）4名、くりはらツーリズムネットワーク（宮城県）4名、計14名が参加しました。来年、第10回全国グリーン・ツーリズムネットワーク大会は熊本県阿蘇で行われます。

新年のあいさつ

くりはらツーリズムネットワーク

会長 小野寺 敬



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年3月の発足以来、改めて、栗原の広いフィールドには、いろいろな文化(自然・習慣・営み)があることを実感致しております。

さて、昨年から交流事業として「くりはら博覧会“らいん”」を3月3日(木)から約1カ月間開催するため、役員と事務局で準備を進めております。この事業を通じて、様々な切り口から栗原の美しい文化を私たちが発見・再確認できるのではと期待しております。この事業では、会員相互の出会いの創出、多彩な事業への取り組み、組織体制の強化など、多様な効果を狙って企画しています。事業を開催することで、さらにくりはらツーリズムネットワークが活発に、そしてより動きやすい組織として成長していけるのではないのでしょうか。

開催に向けて、皆様の御支援、御協力をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご発展を祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

○くりはらツーリズムネットワーク交流事業「くりはら博覧会“らいん”」プログラム一覧表

プログラム名	プログラム名
1、干し大根・凍み大根教室	13、江戸時代の調味料で堪能する、旬な創作料理
2、搾りたての新酒を味わう そば談義	14、花寿司講習会
3、オープニングイベント こたつにあつま“らいん”	15、近代化産業遺産「旧佐野社宅をめぐる」
4、宮沢賢治・ケンジの散歩道	16、珈琲専門店のスペシャルティコーヒー
5、味噌作り体験	17、ハンドケア & ネイルアート
6、勉成 pot でアフタヌーンティー	18、薪のある暮らし -化石燃料を使わない暮らしの提案-
7、手作り豆腐体験	19、栗原の粉食“はっとう”作り教室
8、自然薯掘り体験と自然薯料理	20、羽後岐街道「長屋門めぐり」
9、長屋門で過ごす初めてのお茶席	21、民話とそば打ち体験
10、伝承の語りべと くつろぎ春の宵席	22、花山のさまざまな体験
11、ソーセージ作り体験	23、栗原の“奥州街道”歴史散歩
12、ハウスいちごの摘み取り体験	24、薪窯陶芸体験と山里の手技巡り

以上が、「くりはら博覧会“らいん”」のプログラムとなっております。

あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を受け賜り、誠にありがとうございました。

さて、くりはらツーリズムネットワークの会では年間計画の中に交流事業があります。その交流事業として、「くりはら博覧会 らいん」を開催することに至りました。開催日は、平成23年3月3日(木)から3月27日(日)の期間、くりはらツーリズムネットワーク主催で行ないます。暮れのお忙しい中プログラムを提供、作成して下さいました。開催までと、わずかですが次号の会報にても「くりはら博覧会 らいん」の情報をお知らせいたします。

本年も変わらぬお引き立ての程、よろしくお祈り申し上げます。皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

事務局 NPO 法人 Azuma-re

☆ お 知 ら せ ☆

座主窯 20周年記念

工藤 修二 陶展

開催日時:2011年1月8日(土)、9日(日)、10日(月・祝)

午前10時から午後4時まで

場所:登米伝統芸能伝承館 森舞台 電話:0220-52-3927

座主窯 (工藤 修二)

所在地:花山字本沢稲千場33
電話:56-2750

栗原市花山に窯を築いて20年が経ちました。還暦を目の前に東北の陶土を焼く事に使命感を持って取り組んでいます。節目の年に故郷の地で作陶展を開催できる事を嬉しく思います。是非御覧下さい。

直売所たんぼぼ 完熟「とちおとめ」



直売所たんぼぼでは、恒例のイチゴ狩りが行われます!!

期間:2011年1月2日(日)から5月上旬の毎週土・日、祝祭日、午前10時から午後3時まで

料金:大人(小学5年生以上)1,300円

子供(3歳から小学4年生まで)650円

幼児(3歳未満)無料

※団体(10名以上)は割引あります。

※平日は完全予約制で行っております。※詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先:直売所たんぼぼ(TEL23-4560)※夜間の連絡先 25-3585

所在地:志波姫新沼崎大谷地88

※完熟いちごが無くなった場合、営業時間内でも閉園させて頂く場合がございますので、

前もってご予約されるかご来園の前に電話でご確認頂きますようお願いいたします。

2カ月前、会報の配布回りのため、瀬峰支所へ行ってみると…カウンター下に毎月発行の「くりはら時間」のコーナーが設けてありました!!しかも、POPまで貼ってありビックリ!!!くりはらツーリズムネットワークを会員の方以外にも広く知ってもらいたく、「くりはら時間」を、栗原市内の各総合支所、JA窓口、公共施設等にも配布・設置しています。事務局では、この様に、スペースを設けて頂いた事を、とても嬉しく感謝しております。



瀬峰総合支所の皆さん!
ご協力ありがとうございます!!

くりはらツーリズムネットワーク事務局

NPO法人 Azuma-re(特定非営利活動法人あづまーれ)の電話番号・FAX番号が12月から新開設しました。

電話 / F A X : 0228-(22)-1905 (午前9時から午後6時まで)

※ 携帯電話 090-5597-2732 はそのままご利用になれます。